競技上の留意事項

１　熱中症予防対策として

（１）試合運営

各会場の競技担当を中心に朝の監督会議で、その日の天候を踏まえて話し合いをし、暑さ対策をすること。原則として、試合間を 15 分とし、最初の 5 分は空気の入れ換えと選手の水分補給と休憩にあて、練習はしない。その後 10 分程度練習し、プロトコールに入るようにする。ただし、四角リンクなど試合数が多いコートは、練習をしない 5 分を短縮してもいいが、空気の入れ換えと選手の水分補給は必ず行い、暑さ対策をとること。

（２）会場チームへの依頼

試合当日は体育館の大型扇風機の台数を増やしたり、ベンチに氷水を入れたバケツにタオルを用意したり、会場チームでできる対策をお願いいたします。

２　混合の部の試合運営について（く・ま）：グリーンパルス会場

全チーム、朝から集合、開会式を行います。託麻西と矢部は第３試合後に試合となります。第３試合時にアップを行い、第３試合終了後に試合開始となります。審判は「く」の第３試合の両チームから補助審判員４名ずつ出し、ファーストとセカンドは両チームから１名ずつ出してください。ファースト、セカンドについては話し合われてください。

３　４角形リンク戦の１位決定について

２勝が２チーム出た場合は第５試合に１位決定戦を行います。通常の３セットマッチです。